

平成 28 年 2 月 8 日  
西 宮 市

## H27 年度 西宮市総合防災訓練（図上訓練）を実施 災害時の自分の役割や他との連携等を確認！

平成 28 年 1 月 15 日（金）に大規模な直下型地震を想定した「平成 27 年度 西宮市総合防災訓練（図上訓練）」を実施しました。

訓練の目的は、次代の災害対策のリーダーとなる係長級職員を対象に、地域防災計画において自局がとるべき行動を理解し、各局及び関係機関との情報共有や連絡調整の能力強化を図ることです。

訓練の実施により、具体的に以下の点が確認できたと考えています。

- ①震災直後 6 時間の混乱した状況を大量の通報等により疑似体験する。
- ②自分が災害時に何をすべきなのか普段から把握しておくことが重要。
- ③事案によっては他局や関係機関と連携・情報共有する必要がある。

訓練では、実際に西宮・甲子園警察署、陸上自衛隊の関係機関も参加し、災害対応の連携・地情報共有・応援の要請についての確認を行ないました。

訓練形式は、災害時に想定される様々な事案が記載された用紙（付与票）が、各災対局や関係機関にそれぞれ配布され、その事案を机上で対応していくというロールプレイング型訓練で、事案は事前に知らされないブラインド形式で行いました。

訓練後の主な意見を以下に示します。

- ①情報共有の工夫が必要（ホワイトボード、地図の活用、人員や資機材の把握）
- ②リーダー、情報収集、情報分析等の役割を事前に決めておく事が重要
- ③事案毎の優先順位の判断が必要
- ④実際の災害時を想定すると訓練でも緊張感や緊迫感が必要
- ⑤全職員に図上訓練を経験してもらう事が重要
- ⑥普段から災害時の自局や他機関等の役割を十分認識しておく事が重要
- ⑦一つの事案から最悪の場合等の先を想像する力が必要

今後の災害対応の改善に繋げていきたいと考えています。

●参加者 市職員、警察、自衛隊

●参加人数 約170人



災害対応にあたる職員



市役所内部の連携



災害対応にあたる警察



災害対応にあたる陸上自衛隊

■ お問い合わせ先

西宮市 災害対策課 TEL : 0798-35-3626 、 FAX : 0798-36-1990